

JAPANESE DIVISION OF THE INTERNATIONAL
ASSOCIATION FOR DENTAL RESEARCH

1975—Ⅱ 部 会 報 October

1. 第 23 回日本部会総会について

すでにご案内のごとく、大西会長と小椋準備委員長により下の通り準備が進められている。

期 日 昭和 50 年 12 月 5・6 日 (金・土)

場 所 東京医科歯科大学

1 号館 9 階 特別講堂

演題数は 39 題で、他に大西会長の企画による “behavioral science” に関するシンポジウムが予定されている。

2. 日本部会次期会長の選出について

9 月 19 日の理事会に於て審議の結果、前回にならい、理事会推薦候補者一名を立て、これについて無記名投票を行なうこととなった。

理事会としては、機構改組整備後なお日も浅く、しかも数年後に年次総会招致の任務を負っている日本部会の立場を考え、日本部会の現状を維持し内容をさらに強固なものとするため、大西現会長の再任を要望することとした。会員諸氏には、同封投票用紙を用い 10 月末日 (消印有効) 必着で郵送投票を願いたい。

3. 第 53 回 I A D R 総会 (London, 1975/4/10 ~ 12) について

大西、河村、須賀、船越の四理事が出席された。その模様については日本部会総会席上で報告されると共に、日本歯科医師会々報その他を通じて紹介される予定である。

4. 本部新 Constitution and Bylaws について

改組に伴って改訂された新规定が送られて来たので配布する。お手許の旧規定 (March 1967) は廃棄されたい。

5. 第 54 回 I A D R 総会について

フロリダ Miami Beach で 1976 年 3 月 25 ~ 28 日に開催される。多数会員の参加を要望する。申込締切は 1975 年 11 月 1 日、関係書類は本部よりすでに各会員宛配布されている。

なお、第 55 回総会は 1977 年 3 月 31 日 ~ 4 月 3 日に Copenhagen で開かれる。又、その直前 (3 月 28 ~ 30 日) には、第 7 回 International Conference on Oral Biology が同所で開かれる予定である。

6. 会費納入について

貴下の会費を下の通り納入願います。

(昭和 50 年度より 2,000 円に値上げ)

昭和	年度 ~ 昭和 47 年度	円
昭和 48 年度	1,000 円	
昭和 49 年度	1,000 円	
昭和 50 年度	2,000 円	
計		円

逝 去 会 員

磯	川	宗	七	教 授
丹	羽	輝	男	教 授
栖	原	六	郎	教 授

なお、J.D.R. 編集長 D.F. Mitchell 教授も 7 月 16 日他界された旨連絡があった。

共に謹んでご哀悼の意を捧げる。